



令和5年8月21日

株式会社 ちゅうぎんフィナンシャルグループ

### 環境保全活動への支援について

ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 社長 加藤 貞則）では、環境保全活動支援の一環として、一般社団法人みんなでびぜん（備前市日生 町日生3518番地5 代表理事 船橋 美可）が開催する瀬戸内海の家ごみ回収活動に対して、活動資金の一部を寄附いたします。

当社子会社の株式会社中国銀行では、瀬戸内海の環境保全活動の拡大、展開に向けて、山陽学園中学校・高等学校（岡山市中区門田屋敷2丁目2番16号 校長 豊岡 秀明 以下「山陽学園」）と瀬戸内海の家ごみ問題解決を目的に「SDGsパートナーシップ協定」を締結しています。本協定の主旨にもとづき、家ごみ回収活動をおこなう山陽学園と一般社団法人みんなでびぜんを当社のもつ地域ネットワークにより結び、今回の活動のご支援に至りました。

ちゅうぎんフィナンシャルグループでは、今後も環境保全活動に積極的に取り組んでまいります。

#### 1. 活動の概要

主 催 : 一般社団法人みんなでびぜん

日 時 : 令和5年10月15日（日）8:15～13:10

場 所 : 手島西浦海岸(丸亀市)

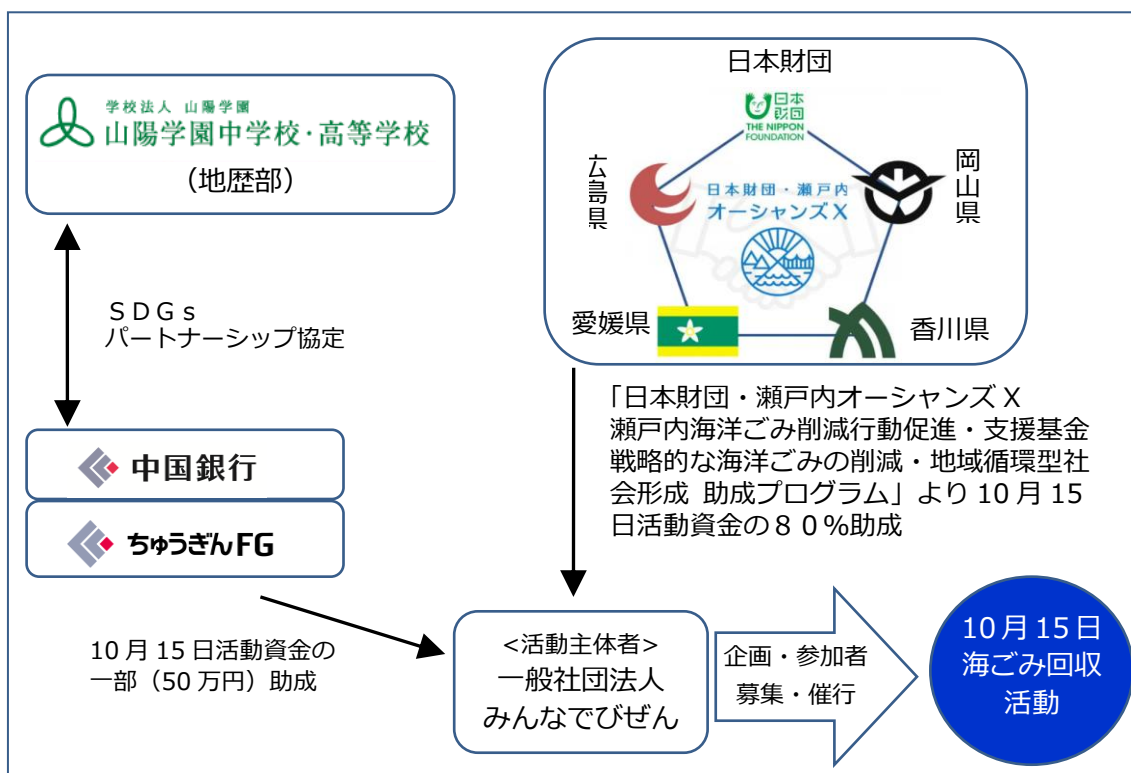
今回は上陸舟艇を接岸させて回収活動をおこなうため、山陽学園地歴部が継続的に活動を実施する手島北浦海岸ではなく、接岸が容易な西浦海岸で活動を実施する予定です。なお、今回の回収活動をふまえ、来春、北浦海岸に漂着した家ごみの全回収を目指した活動の開催を検討してまいります。

内 容 : 瀬戸内海の家ごみの回収活動

#### 2. 寄附金額

50万円

### 3. スキーム図



※ 2008年より山陽学園地歴部が海ごみ回収活動を実施。

※ 2021年中国銀行と山陽学園が海ごみ問題の解決を目指し「SDGs パートナーシップ協定」を締結

### 4. 環境保全に関する当社の取組み

- ・「ちゅうぎんの森」整備を通じた二酸化炭素吸収による地球温暖化防止
- ・「生物多様性のための30by30アライアンス」への参加表明

以 上



### 瀬戸内オーシャンズXとは

瀬戸内海に面した瀬戸内4県（岡山県・広島県・香川県・愛媛県）と日本財団は、自治体を越えた広域の連携体制のもと、閉鎖性海域である瀬戸内地域での海洋ごみ対策を進めます。2025年までに瀬戸内海への新たなごみの流入を70%減らし、回収量を10%以上増やすことを目標とし、瀬戸内海の海洋ごみの全体量を減少傾向に転じて問題解決へつなげていくことを目指します。

# 2023年10月15日

## 8:15~13:10

# 瀬戸内海 海洋ごみ ゼロ作戦

清掃場所 手島（てしま）

集合場所 児島観光港 or 丸亀港

8:15集合

9:15集合

アクセス

#### ○児島観光港

【電車でお越しの方】  
JR児島駅より徒歩約5分  
【車でお越しの方】  
瀬戸中央自動車道児島ICより約5分

#### ○丸亀港

【電車でお越しの方】  
JR丸亀駅北口より徒歩約10分  
【車でお越しの方】  
高松自動車道 坂出ICから国道11号を  
丸亀方面へ約20分

※清掃場所までは道路が通っていないため、手島より上陸船で移動します。  
※汚れても良い服装でお越しください。  
※雨天の場合は雨具のご用意をお願いします。



参加申込はこちら



フォームが機能しない場合は  
直接メールでお申し込みください

主催：一般社団法人みんなてびぜん

問い合わせ：minnabizen@gmail.com

協賛：株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ

助成：瀬戸内オーシャンズX推進協議会